【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成22年1月28日(2010.1.28)

【公表番号】特表2009-519242(P2009-519242A)
【公表日】平成21年5月14日(2009.5.14)
【年通号数】公開・登録公報2009-019
【出願番号】特願2008-543513(P2008-543513)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　31/7088　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　45/00　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/519　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/513　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/7068　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/52　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/522　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/7076　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/704　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/136　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/337　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/7125　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/4745　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/7048　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/475　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　39/395　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/42　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/573　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/675　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　35/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　43/00　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/706　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/5377　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/517　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/506　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/015　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/553　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　31/7088　ＺＮＡ
Ａ６１Ｋ　45/00
Ａ６１Ｋ　31/519
Ａ６１Ｋ　31/513
Ａ６１Ｋ　31/7068
Ａ６１Ｋ　31/52
Ａ６１Ｋ　31/522
Ａ６１Ｋ　31/7076
Ａ６１Ｋ　31/704
Ａ６１Ｋ　31/136
Ａ６１Ｋ　31/337
Ａ６１Ｋ　31/7125
Ａ６１Ｋ　31/4745

Ａ６１Ｋ　31/7048
Ａ６１Ｋ　31/475
Ａ６１Ｋ　39/395　　Ｎ
Ａ６１Ｋ　31/42
Ａ６１Ｋ　31/573
Ａ６１Ｋ　31/675
Ａ６１Ｐ　35/00
Ａ６１Ｐ　43/00　１１１
Ａ６１Ｋ　31/706
Ａ６１Ｋ　31/5377
Ａ６１Ｋ　31/517
Ａ６１Ｋ　31/506
Ａ６１Ｋ　31/015
Ａ６１Ｋ　31/553

【手続補正書】
【提出日】平成21年12月1日(2009.12.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
オリゴヌクレオチド化合物および化学療法薬を含む医薬組成物、ここで、オリゴヌクレオチド化合物は、配列番号1249、配列番号936 またはそれらの相補鎖に生理条件下でハイブリダイズするいずれのオリゴマーでもよい。
【請求項２】
化学療法薬が代謝拮抗薬を含む請求項 1の組成物。
【請求項３】
代謝拮抗薬が、メトトレキサート 、5-フルオロウラシル、ゲムシタビン、6-メルカプトプリン、6-チオグアニン、フルダラビン、クラドリビン、シタラビン、またはそれらの組合せを含む請求項 2の組成物。
【請求項４】
化学療法薬がアントラサイクリンを含む請求項 1の組成物。
【請求項５】
アントラサイクリンが、ダウノルビシン 、ドキソルビシン 、イダルビシン、エピルビシン、ミトキサントロン またはそれらの組合せを含む請求項 4の組成物。
【請求項６】
化学療法薬がタキサンを含む請求項 1の組成物。
【請求項７】
タキサンが、パクリタキセル、ドセタキセル、タキソテール、タキソールまたはそれらの組合せを含む請求項 6の組成物。
【請求項８】
化学療法薬がカンプトテシンを含む請求項 1の組成物。
【請求項９】
カンプトテシンが、イリノテカン、トポテカン、エトポシド、ビンクリスチン、ビンブラスチン、ビノレルビン、またはそれらの組合せを含む請求項 8の組成物。
【請求項１０】
化学療法薬がEGFR 阻害剤を含む請求項 1の組成物。

【請求項１１】
EGFR 阻害剤が、ゲフィチニブ、エルロチニブ 、セツキシマブまたはそれらの組合せを含む請求項 10の組成物。
【請求項１２】
化学療法薬が１以上の免疫治療薬を含む請求項 1の組成物 。
【請求項１３】
免疫治療薬が、リツキシマブ、トシツモマブ、イブリツモマブ、ベバシズマブまたはそれらの組合せを含む請求項 12の組成物。
【請求項１４】
化学療法薬が１以上のキナーゼ阻害剤を含む請求項 1の組成物。
【請求項１５】
キナーゼ阻害剤がメシル酸イマチニブ、レフルノミド、ミドスタウリンまたはそれらの組合せを含む請求項 14の組成物。
【請求項１６】
化学療法薬が免疫治療薬、アルキル化剤、アントラサイクリン、カンプトテシンおよびプレドニゾンを含む混合物を含む請求項 1の組成物。
【請求項１７】
化学療法薬がリツキシマブ、アルキル化剤、アントラサイクリン、カンプトテシンおよびプレドニゾンを含む混合物を含む請求項 16の組成物。
【請求項１８】
化学療法薬がリツキシマブ、シクロフォスファミド、アントラサイクリン、カンプトテシンおよびプレドニゾンを含む混合物を含む請求項 17の組成物。
【請求項１９】
化学療法薬がリツキシマブ、シクロフォスファミド、ドキソルビシン 、ビンクリスチンおよびプレドニゾンを含む混合物である請求項 18の組成物。
【請求項２０】
オリゴマーが配列番号1249のヌクレオチド 500-2026またはその相補鎖に生理条件下でハイブリダイズするオリゴマーを含む請求項 1-19のいずれかの組成物。
【請求項２１】
オリゴマーが配列番号1249のヌクレオチド 500-1525またはその相補鎖に生理条件下でハイブリダイズするオリゴマーを含む請求項 1-19のいずれかの組成物。
【請求項２２】
オリゴマーが配列番号1249のヌクレオチド 800-1225またはその相補鎖に生理条件下でハイブリダイズするオリゴマーを含む請求項 1-19のいずれかの組成物。
【請求項２３】
オリゴマーが配列番号1249のヌクレオチド 900-1125またはその相補鎖に生理条件下でハイブリダイズするオリゴマーを含む請求項 1-19のいずれかの組成物。
【請求項２４】
オリゴマーが配列番号1249のヌクレオチド 950-1075またはその相補鎖に生理条件下でハイブリダイズするオリゴマーを含む請求項 1-19のいずれかの組成物。
【請求項２５】
オリゴマーが配列番号1249のヌクレオチド 970-1045またはその相補鎖に生理条件下でハイブリダイズするオリゴマーを含む請求項 1-19のいずれかの組成物。
【請求項２６】
オリゴマーが配列番号1250、1251、1252、1253、1267-1477 またはそれらの相補鎖からなる群から選択されるオリゴマーを含む請求項 1-19のいずれかの組成物。
【請求項２７】
オリゴマーが配列番号1250、1251、1267、1268、1276、1277、1285、1286 またはそれらの相補鎖からなる群から選択されるオリゴマーを含む請求項 1-19のいずれかの組成物。

【請求項２８】
オリゴマーが配列番号1250、1251、1289-1358 またはそれらの相補鎖からなる群から選択されるオリゴマーを含む請求項 1-19のいずれかの組成物。
【請求項２９】
オリゴマーが配列番号1250または1251を含む請求項 1-19のいずれかの組成物。
【請求項３０】
オリゴマーが配列番号936のヌクレオチド 1-650またはその相補鎖に生理条件下でハイブリダイズするオリゴマーを含む請求項 1-19のいずれかの組成物。
【請求項３１】
オリゴマーが配列番号940または943を含む請求項 1-19のいずれかの組成物。
【請求項３２】
さらなるオリゴマーをさらに含む請求項 1-31のいずれかの組成物。
【請求項３３】
さらなるオリゴマーが配列番号1250-1253および1267-1477のいずれかを含む請求項 32の組成物。
【請求項３４】
さらなるオリゴマーが配列番号940 または配列番号943を含む請求項 32の組成物。
【請求項３５】
第二のオリゴマーが配列番号2-281、283-461、463-935、937-1080、および1082-1248からなる群から選択される請求項 32の組成物。
【請求項３６】
オリゴヌクレオチドが15～35 塩基対の長さである請求項 1-33のいずれかの組成物。
【請求項３７】
オリゴヌクレオチドがホスホロチオラートバックボーンを有する請求項 1-36のいずれかの組成物。
【請求項３８】
以下を含む癌の治療用医薬組成物:
(a)有効量の配列番号1249、配列番号936 またはそれらの相補鎖に生理条件下でハイブリダイズするオリゴマーを含むオリゴヌクレオチド化合物;および
(b)有効量の化学療法薬。
【請求項３９】
化学療法薬がリツキシマブ、シクロフォスファミド、アントラサイクリン、カンプトテシンおよびプレドニゾンを含む混合物を含む請求項 38の医薬組成物。
【請求項４０】
化学療法薬がリツキシマブを含む請求項 38の医薬組成物。
【請求項４１】
放射線療法と組み合わされる請求項 38の医薬組成物。
【請求項４２】
癌組織の摘出と組み合わされる請求項 38の医薬組成物。
【請求項４３】
オリゴマーが配列番号1249のヌクレオチド 500-2026またはその相補鎖に生理条件下でハイブリダイズするオリゴマーを含む請求項 38-42のいずれかの医薬組成物。
【請求項４４】
オリゴマーが配列番号1249のヌクレオチド 500-1525またはその相補鎖に生理条件下でハイブリダイズするオリゴマーを含む請求項 38-42のいずれかの医薬組成物。
【請求項４５】
オリゴマーが配列番号1249のヌクレオチド 800-1225またはその相補鎖に生理条件下でハイブリダイズするオリゴマーを含む請求項 38-42のいずれかの医薬組成物。
【請求項４６】
オリゴマーが配列番号1249のヌクレオチド 900-1125またはその相補鎖に生理条件下で

ハイブリダイズするオリゴマーを含む請求項 38-42のいずれかの医薬組成物。
【請求項４７】
オリゴマーが配列番号1249のヌクレオチド 950-1075またはその相補鎖に生理条件下でハイブリダイズするオリゴマーを含む請求項 38-42のいずれかの医薬組成物。
【請求項４８】
オリゴマーが配列番号1249のヌクレオチド 970-1045またはその相補鎖に生理条件下でハイブリダイズするオリゴマーを含む請求項 38-42のいずれかの医薬組成物。
【請求項４９】
オリゴマーが配列番号1250、1251、1252、1253、1267-1477 またはそれらの相補鎖からなる群から選択されるオリゴマーを含む請求項 38-42のいずれかの医薬組成物。
【請求項５０】
オリゴマーが配列番号1250、1251、1267、1268、1276、1277、1285、1286 またはそれらの相補鎖からなる群から選択されるオリゴマーを含む請求項 38-42のいずれかの医薬組成物。
【請求項５１】
オリゴマーが配列番号1250、1251、1289-1358 またはそれらの相補鎖からなる群から選択されるオリゴマーを含む請求項 38-42のいずれかの医薬組成物。
【請求項５２】
オリゴマーが配列番号1250 または1251を含む請求項 38-42のいずれかの医薬組成物。
【請求項５３】
オリゴマーが配列番号940または943を含む請求項 38-42のいずれかの医薬組成物。
【請求項５４】
さらなるオリゴマーをさらに含む請求項 38-42のいずれかの医薬組成物。
【請求項５５】
さらなるオリゴマーが配列番号1250-1253および1267-1477のいずれかを含む請求項 54の医薬組成物。
【請求項５６】
オリゴマーが配列番号940 または943を含む請求項 54の医薬組成物。
【請求項５７】
第二のオリゴマーが配列番号2-281、283-461、463-935、937-1080、および1082-1248からなる群から選択される請求項 54の医薬組成物。
【請求項５８】
オリゴヌクレオチドが15 ～ 35 塩基対の長さである請求項 38-57のいずれかの医薬組成物。
【請求項５９】
オリゴヌクレオチドがホスホロチオラートバックボーンを有する請求項 38-58のいずれかの医薬組成物。
【請求項６０】
有効量の配列番号1251 を含むオリゴヌクレオチド化合物および有効量のリツキシマブを含む、癌の治療用医薬組成物。